



求人票が届きはじめました

7月に入り、求人票が学校に届き始めました。企業採用担当の方々の学校訪問件数も増加中です。みなさんが希望する企業の求人票が得られるように、学校は最大限の努力を続けています。

先輩方からのメッセージを紹介します

進路指導部では、今年の3月に卒業した先輩方から、後輩のみなさんへのメッセージを寄せても

みなさんも「少しでも学力を向上させる」「作文力を身につける」そして何よりも「面接で自分をアピールするための武器を身につける」ために努力して下さい。そして、自分の行きたい企業のことを少しでも多く知り、来年の今ごろに自分は何をしているか、イメージを膨らませてください。

らっています。随時、学校ブログにも掲載していますが、一部を誌面にて紹介しますので、ぜひ読んでみてください。

☆学校ブログは [種子島高校](#) で検索して下さい。

(株)南日本銀行 種子島支店(西之表市)

長瀬亜紗美(平成26年度・普通科卒)

【仕事の内容】

- ・電話対応 ・オペレーション(振替、通帳作成等)
- ・事務処理

【後輩たちに伝えたいこと】

- ・資格試験がたくさんあります!
入社までに3つの試験を受けました。入社してからも、およそ月に1回のペースで試験があります。大変ですが、きちんと会社がサポートしてくださるので安心して下さい。

- ・元気・明るい・笑顔であることが大切です。
- ・文字や数字を書くことが多くあります。
- ・進路を決めるのはとても重要なこと。たくさん悩んで、自分に合った会社を見つけて下さい。
- ・何か気になることや、相談等があれば気軽に相談して下さい。



日本郵便(株)九州支社(中種子郵便局)

森永ひかる(平成26年度・普通科卒)

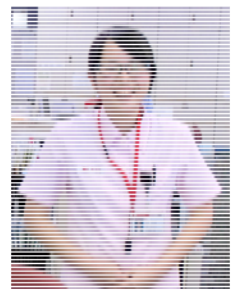
【仕事の内容】

- ・窓口でのお客様対応
- ・貯金業務(振替・通帳作成等)

【後輩たちに伝えたいこと】

郵便局の窓口の社員は、受けなければならない資格試験がたくさんあります。入社してからの資格取得になります。会社がきちんとサポートしてくださるので、安心して下さい。

- 窓口業務は、明るい笑顔と元気な声が必要だと思います。また、職場では丁寧な言葉遣いも必要になってきます。
- 進路を決めるのは難しく、いろいろな悩みも出てくると思います。周りの人に相談して、後悔のない選択をしてください。応援しています!



藤田建設興業(株)(西之表市)

上之原誠弥(平成26年度・電気科卒)

【仕事の内容】

- ・現場の施工監督補助 ・写真撮影
- ・書類作成(危険予知活動記録など)

【後輩たちに伝えたいこと】

自己主張をすることが大切だと思います。いま、自分が何を考えているのか、どんな人なのかを相手に分かってもらえるように、自分から積極的に話しかけましょう。

いま、進路の事で悩んでいる人もいます。そんな人は、自分の中にひとつだけ、誰に何を言われようと、これだけは変えないということを決めてみて下さい。この職種だけは変えない、この地域だけは変

えないなど、強い芯を持つてみるのも良いと思います。これは、ある先生に言われて、私も実行してきたことです。

1年生や2年生は、まだ進路についてあまり深く考えていない人も多いと思います。ひとつだけ言いたいのは、資格をしっかりと取得して行ってください。資格を持っていれば、進路の選択肢が広がります。大変ですが、頑張ってください。



【仕事の内容】

- ★軽自動車税のこと全般を担当しています
- ・軽自動車税申告書の処理
 - ・軽自動車税賦課事務
 - ・住民税扶養調査
 - ・市・県民税申告書処理
 - ・窓口対応
 - ・電話対応

【後輩たちに伝えたいこと】

- ・公務員試験は他の就職試験とは違い、公務員特有の問題や面接試験・グループ討論があります。筆記試験は苦手な科目を早めに見つけて、ひたすら勉強してください。そうすると、出題形式が分かってくるようになります。面接試験・グループ討論では自分の経験などをアピールしないとイケないのので、ボランティア活動などに積極的に参加し、話の

ネタを集めてください。

- ・受験が近くなると、分からないことや不安なことが出てくると思います。自分だけで解決しようとしなくて、友達・先生・先輩などに相談してアドバイスをもらってもいいと思います。自分の考えだけでなく、他の人の考えを聞くことも重要だと思います。



- ☆ 公務員試験で聞きたいことがあれば、いつでも聞いて下さい。希望する進路先に合格できるよう祈っています。頑張れ!!!

光子の部屋

キャリアカウンセラー・今給黎光子

いよいよ7月になりました。放課後に、進路資料室で資料を閲覧する生徒たちの人数が増え

てきました。生徒たちは、それぞれのペースで自分の将来について考えています。

話は変わりますが、この号に掲載されている先輩方の頑張っている姿は頼もしいですね。私は8年前から毎年、島内の企業に就職した卒業生ひとりひとりに励ましの意味も込めて定着指導を行い、見守り続けています。

昨年度は、前年度に比べ求人件数・求人数ともに大幅に増加しました。高卒求人は売り手市場という状況で、内定率も良い結果ができました。しかし、3～4ヶ月で早期離職する人が増えているのも事実です。

今年度、私が最初に行った仕事は、早期離職者への対応でした。あんなに何枚も履歴書を書き直して頑張ったのに。会社のこともいろいろ調べ、何度も何度も面接練習を重ねたうえで就職試験に挑んだはずなのに、と思うと、残念でなりません。採用した企業にしてみると、数ヶ月での退職は大きな損害です。その年度に必要な採用者がひとりでも欠けると、会社としての業務にも影響することにもなるからです。

早期の離職はどうして起こるのでしょうか。職種や企業を決める際にしっかりと自分と向き合い、この企業で求められていることをきちんと理解して決めたはずとと思っていましたが、果たしてそうだったのでしょうか？



早期離職した人たちがよく口にするのは、『こんなことをするとは思わなかった』とか『思っていた事と違った』という言葉です。求人票に書い

てあること以外の仕事は無いと思っていたのかもしれませんが。しかし、どんな仕事も『楽なこと』ばかりではありません。任された仕事を「割に合わない」と思うのは間違いです。任された仕事に向き合い頑張ってこそ、あなたは成長し、あなた自身の価値が上がるのです。

みなさんは、経験も知識も少ないまま、地元から離れ自立していかねばなりません。そして、目の前の仕事に精一杯取り組むことで、周りの人達からの信頼を得ていくのです。

これから就職を決める皆さん、特にこの時期、まだ職種を絞ることができずに、自分は何をしたら良いのか解らないという人たちにアドバイスです。

まず初めに、自分と向き合ってみましょう。自分は何が好きか、何だったら出来るだろう。自分が日常やっていることで、いちばん楽しいことは何だろう。日頃の自分の行動の中にヒントがあります。また、親御さんや親しい友だちは、あなたが自分自身で気づかない、良い点を知っているかもしれません。あなたを客観的に見ている友達に意見を聞いてみるのも、ひとつの方法ですね。

自分自身のことが少しでもわかってから、自分に合った企業を探してみてください。そうすることで、就職してから『こんなはずじゃなかった』と後悔する危険性が少なくなります。

今回も厳しいことを書きました。いつも、皆さんが大変な事を乗り越えながら成長し、自立して欲しいと思っています。みなさん、毎日でも進路指導室に顔を出して、元気な姿をアピールして下さい。待っています!!

就職に関する今後の予定

- 7月下旬 三者面談
- 7月23日(木) 県内企業見学会
- 7月30日(木) 午後 就職校内推薦委員会①
- 8月18日(火) 午後 就職校内推薦委員会②
- 9月16日(水)～ 就職試験開始